

関西広域連合 3年間の主な取組

平成 22 年 12 月～平成 25 年 11 月

1 関西広域連合設立

- ・ 平成 22 年 12 月 1 日、総務大臣の許可を受け、複数府県で構成される全国初の広域連合を設立

2 事業展開

(1) 広域連合委員会の開催

- ・ 構成団体の多様な意見を的確に反映するとともに、構成団体の長の主導のもとに各分野の事務事業を迅速に推進するため、構成府県知事を構成員とする広域連合委員会を設置。平成 22 年 12 月に第 1 回委員会を開催し、平成 25 年 11 月まで 39 回開催

(2) 各分野の取組

- ・ 広域防災、広域観光・文化振興、広域産業振興、広域医療、広域環境保全の 5 分野で分野別広域計画を策定

◇これまでの主な取組み

① 広域防災

- ・ 「関西防災・減災プラン」の充実・発展（H24 年 3 月～）
- ・ 「関西広域応援・受援実施要綱」の作成（H25 年 3 月）
- ・ 企業・団体等との協定締結の推進・運用（H23 年 9 月～）
- ・ 関西広域応援訓練（実動・図上）の実施（H23 年 10 月～）
- ・ 東日本大震災、その他台風災害等への対応（H23 年 3 月～）

② 広域観光・文化振興局

- ・ 中国観光大臣の関西訪問、交流事業開催、「関西広域連合と江蘇省浙江省上海市観光連盟との観光交流協力関係の樹立に関する合意書」調印（H23 年 6 月）
- ・ 官民一体で海外トッププロモーションを実施し、関西（KANSAI）の観光の魅力等を PR（H23 年 7 月～）
- ・ 「関西観光・文化振興計画」の策定（H24 年 3 月）
- ・ 関西への外国人誘客を図るため、「KANSAI 国際観光 YEAR2013」実行委員会を官民連携で設立、コアイベントとして'13 食博覧会・大阪に「関西食文化プラザ」を出展し、関西の食文化をアピール（H25 年 4～5 月）
- ・ 人形浄瑠璃をテーマに関西「文化の道」事業を展開（H24 年度～）
- ・ 「関西広域連合文化振興指針」を策定（H25 年 9 月）

③ 広域産業振興局

- ・ 「関西広域産業ビジョン2011」の策定（H24年3月）
- ・ 域内大学等の研究成果企業化促進など産業クラスターの連携推進
(H24年度～)
- ・ 割増料金の解消やポータルサイト開設など公設試験研究機関の連携推進
(H23年度～)
- ・ 国内外での合同プロモーションや大企業等とのビジネスマッチング推進
(H23年度～)
- ・ 新商品調達認定制度による中小企業者の新事業創出支援（H23年度～）
- ・ 関西イノベーション国際戦略総合特区効果の広域連合域内への波及促進
(H25年度～)

④ 広域産業振興局農林水産部

- ・ 広域的な農林水産業の振興方策を検討するため、広域産業振興局に農林水産部を設置（H24年7月）
- ・ 地産地消運動の推進（H25年度～）
- ・ '13食博覧会・大阪で、関西広域連合が取り組む地産地消運動やエリア内特産農林水産物のPRを実施（H25年4～5月）
- ・ 「おいしい！KANSAI 応援企業」登録制度を創設（H25年7月）
- ・ 関西広域農林水産業ビジョンの策定（H25年11月）

⑤ 広域医療局

- ・ 京都府・兵庫県・鳥取県の「3府県ドクターヘリ」を広域連合へ事業移管
(H23年4月)
- ・ 「関西広域救急医療連携計画」の策定（H24年3月）
- ・ 近畿府県合同防災訓練と連携した災害医療訓練の実施（H24年10月）
- ・ 「関西広域応援・受援実施要綱（うち医療活動の実施編）」を作成（H25年3月）
- ・ 「災害医療コーディネーター」の養成及び合同研修会の開催（H25年3月）
- ・ 「大阪府ドクターヘリ」及び「徳島県ドクターヘリ」を広域連合へ事業移管（H25年4月）
- ・ 兵庫県播磨地域等において「兵庫県ドクターヘリ」の運航開始（H25年11月）

⑥ 広域環境保全局

- ・ 「関西広域環境保全計画」の策定（H24年3月）
- ・ 「関西スタイルのエコポイント」事業実施（H24年6月～）
- ・ 関西地域カワウ広域保護管理計画の策定（H25年3月）
- ・ カワウのモニタリング調査（生息動向調査等）実施（H23年5月～）

⑦ 資格試験・免許等

- ・ 調理師・製菓衛生師・准看護師の免許交付事務の実施（H25年4月～）
- ・ 調理師・製菓衛生師試験の実施（H25年7月）

⑧ 広域職員研修局

- ・ 各構成府県市の30歳代職員を対象に政策形成能力研修を実施（H23年8月～）
- ・ 各団体が主催する研修に他団体職員が受講できる団体連携型研修を平成24年度から本格的に実施

(3) 新たな広域課題への対応

① 節電・エネルギー対策

- ・ 夏季及び冬季に電力需給を検証した上で、府県民に対し節電量の目安を示して着実な節電の実施を呼びかけ
- ・ 関西における望ましいエネルギー社会の実現に向けて、関西広域連合のエネルギーに関する取組の方向性や重点目標、具体的な取組内容を示した「関西エネルギープラン」を平成25年度内に成案とする予定

② 関西国際戦略総合特区の推進及び国家戦略特区への対応

- ・ 関西国際戦略総合特区の推進に向け、関西イノベーション国際戦略総合特区推進本部を設置（H24年5月）
- ・ 日本再興戦略の要として創設される「国家戦略特区」に関する構成府県市の提案をとりまとめ、国へ提出（H25年9月）

③ 広域インフラ検討

- ・ 関西における広域交通インフラに関する総合的な検討・調整を行う「広域インフラ検討会」を設置（H23年7月）。これに加え、日本海側拠点港部会及び大阪湾港部会を設置（H25年4月）
- ・ 北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案に係る取組方針を決定（H25年4月）。また、同ルートに関する提案を実施（H25年11月）
- ・ リニア中央新幹線全線同時開業に関する要請を実施（H25年11月）

④ 首都機能バックアップ構造の構築

- ・ 政治、行政、経済の中核機能の首都一極集中に対し、非常事態に備え、関西での首都中枢機能をバックアップすることを提言（H23年4月、5月）
- ・ 平成24年度に、関西経済連合会、大阪湾ベイエリア開発推進機構と共同して、「首都中枢機能のバックアップに関する調査」を実施。調査結果を踏まえ、経済界とともに首都機能バックアップ構造の構築に関する提案を行った（H25年5月）

(4) 国出先機関対策

- ・ 国出先機関の原則廃止の実現に向け専門的に検討する「国出先機関対策委員会」設置（H22年12月）
- ・ 本部事務局に国出先機関対策プロジェクトチームを設置（H23年6月）
- ・ 九州知事会とともに「経済産業局」「地方整備局」「地方環境事務所」の3機関の「丸ごと移管」を求めることを決定（H24年5月）
- ・ 「国の特定地方行政機関の事務等の移譲に関する法律案」（以下、「特例法案」）の閣議決定に対する声明発出（H24年11月）
- ・ 「道州制のあり方研究会」の設置（H25年3月）

(5) 関西広域連合協議会

- ・ 広域連合の運営にあたり、広域計画や実施事業、関西の課題と今後のあり方を踏まえた広域連合の将来像について、住民等から幅広く意見を聴取するため、平成23年9月に設置
- ・ 全体会議（年2回）と必要に応じて分科会を開催

(6) 東日本大震災等への対応

① 東日本大震災対応

- ・ 構成府県からの人員派遣 累計148,100人・日（H25年11月1日現在）
- ・ カウンターパート方式（府県ごとに支援県を割り当て）による支援
- ・ 避難者の受け入れ状況 4,557人（H25年11月1日現在）

② 官民一体となった防災対策推進

- ・ コンビニエンスストア・外食事業者との「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」（H23年9月、H24年11月）
- ・ 九州地方知事会との「災害時の相互応援に関する協定」（H23年10月）
- ・ 関西ゴルフ連盟及び徳島県ゴルフ協会との「危機発生時の支援協力に関する協定」（H25年8月）

(7) 2021年ワールドマスターズゲームズ関西招致

- ・ 関西広域連合視察団がイタリアトリノ市で開催の2013ワールドマスターズゲームズ大会を視察（H25年8月）
- ・ ワールドマスターズゲームズ2021年大会の関西での開催をめざすことを決定（H25年8月）
- ・ 関西版マスターズ大会の開催に向け、プロジェクトチームを設置（H25年10月）

3 議会活動

- ・ 平成 23 年 1 月に臨時会を開催。以後毎年定例会（3 月、8 月）、臨時会（6 月、11 月）を開催
- ・ 総務常任委員会を基本的に毎月第 2 土曜日に開催（H23 年 8 月～）
- ・ 医療・防災常任委員会及び産業・環境常任委員会を設置し（H24 年 6 月）、総務常任委員会を合わせた 3 つの常任委員会を順次毎月開催

4 その他

- ・ 分野別広域計画のパブリックコメントを実施し、広く意見を聴取
- ・ 広域連合委員会、広域連合議会、広域連合協議会のインターネット中継の実施
- ・ 関西広域連合ホームページの公開とタイムリーな情報発信

5 その他

(1) 政令市の加入

- ・ 大阪市・堺市の加入（H24 年 4 月）
- ・ 京都市・神戸市の加入（H24 年 8 月）

(2) 事務局体制の強化

- ・ 本部事務局に国出先機関対策プロジェクトチームを設置（H23 年 6 月）
- ・ 本部事務局に計画課、官民連携参事を設置（H24 年 4 月）
- ・ 関西イノベーション国際戦略総合特区推進室を設置（H24 年 5 月）
- ・ 広域産業振興局に農林水産部を設置（H24 年 7 月）
- ・ エネルギー検討会の事務局機能の強化（エネルギー検討会の事務局組織を集約・明確化）（H25 年 4 月）

関西広域連合 主なできごと（平成24年12月～平成25年11月）

平成25年11月
関西広域連合本部事務局

年月	日	内容
平成 24 年	12 月	1日 ◇ 関西広域連合設立2周年 井戸広域連合長からメッセージを発表
		◇ 「関西広域カーボン・クレジット社会実験」実施（～12月28日） ・ 「関西広域カーボン・クレジットラベル」を創出作成し、関西広域連合管内の商業施設等において商品へ貼付する社会実験を実施
		3日 ◇ 「冬のエコスタイル」の呼びかけ（～3月29日）
		8日 ◇ 「関西広域連合 第2回EV・PHV写真コンテスト」表彰式 ・ 12月8日（土）・9日（日）に開催された「京都環境フェスティバル2012」において表彰式を実施（12月8日）、フェスティバルの会場内に入賞作品を展示
		12日 ◇ 「第2回関西広域連合協議会有識者分科会」開催 ・ 広域連合が取り組むべき広域的行政課題（広域インフラ）について意見交換
		21日 ◇ 「ライフイノベーション研究成果企業化促進フォーラム」開催 ・ 広域連合域内の大学・産業支援機関等による研究成果企業化シーズの発表
		25日 ◇ 「第1回関西広域防災計画策定委員会」開催 ◇ 原子力災害に係る「第1回広域的な地域防災に関する協議会(国主催)」出席
		27日 ◇ 「KANSAI 国際観光YEAR 2013」スタートアップイベント開催 ・ 関西国際空港国際線到着ロビー設置の大型スクリーンで関西の食文化を紹介する動画を公開、「KANSAI 国際観光YEAR 2013」の開催告知チラシ・ミニプレゼンツの配布や記者会見を実施
		■ 「関西広域連合議会第11回総務常任委員会」開催 ・ 国出先機関対策について新川同志社大学大学院教授が講演後、意見交換
		◇ 「第28回関西広域連合委員会」開催 ・ 新政権への対応、地方分権改革推進に向けた今後の取組方針、平成25年度主要事業・予算、関西広域連合規約の改正について協議、関西電力株式会社から電気料金の値上げ申請について説明
平成 25 年	1 月	1日 ◇ 関西広域連合区域内全ての工業系公設試験研究機関の機器利用等の割増料金を解消 ・ 他府県市の企業が利用する際に設定されていた割増料金を解消し、域内企業の利便性を向上
		8日 ◇ 「関西電力の電気料金値上げに関する申し入れ」提出 ◇ 「新政権に対する期待」提出
		10日 ◇ 「公設試験研究機関連携 企業交流会(地方独立行政法人鳥取県産業技術センター in MOBIO-Cafe)」開催
		12日 ■ 「関西広域連合議会第12回総務常任委員会」開催 ・ 調査事件は平成25年度主要事業、規約改正について
		18日 ◇ 「関西経済活性化シンポジウム～世界に挑む関西の戦略～」開催 ・ 東京大学大学院伊藤教授の基調講演、産学のパネリストによるパネルディスカッション、広域連合域内の産業クラスター及び総合特区関連の取組についてのポスターセッションを実施
		24日 ■ 「関西広域連合議会第3回産業環境常任委員会」開催 ・ 広域観光・文化振興の推進について山田委員、門川委員が説明 ・ 関西電力株式会社の電気料金値上げ申請について同社執行役員が説明
		◇ 「関西経済界との意見交換会」開催 ・ 関西経済連合会、大阪・京都・神戸・堺商工会議所、関西経済同友会と広域連合委員が意見交換

（◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと／肩書きは当時のもの）

年月	日	内容
1月	24日	◇「第29回関西広域連合委員会」開催 ・ 新政権への対応、平成25年度の当初予算や組織体制等について協議
		◇「平成25年度 国の予算編成等に対する提案」提出
	29日	◇「関西エコオフィス大賞」募集開始(～3月8日)
	31日	◇「第2回産業人材育成検討会議」開催 ◇「地球温暖化防止活動推進員関西合同研修会」開催
2月	5日	◇「第2回関西広域救急医療連携計画推進委員会」開催
	6日 ～8日	◇「第75回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2013」(生活雑貨フェア)出展 ・ 関西の中小企業・クリエイターが創る商品を通して、関西のものづくりの良さを全国にアピール
	7日	◇「公設試験研究機関連携 企業交流会(地方独立行政法人大阪市立工業研究所 in MOBIO-Cafe)」開催 ◇「原子力災害に係る「第2回広域的な地域防災に関する協議会(国主催)」出席
	9日	■「関西広域連合議会第13回総務常任委員会」開催 ・ 地方分権改革推進に向けた今後の取組方針、平成25年度当初予算原案等について井戸広域連合長から説明
	12日	◇「関西広域連合管内ドクターヘリ」愛称発表 ・ 公募の結果、公立豊岡病院ヘリは「KANSAI・こうのとりの」、大阪府ヘリは「KANSAI・もず」、徳島県ヘリは「KANSAI・藍バード」に決定
	13日	◇「平成24年度関西広域応援訓練(図上訓練)」実施 ◇「関西での首都機能バックアップ構造の構築に関する意見」提出 ・ 関西広域連合、関西経済連合会、京都商工会議所、大阪商工会議所、神戸商工会議所、堺商工会議所、関西経済同友会との連名により提出
		◇「第3回関西広域連合協議会有識者分科会」開催 ・ 広域連合が取り組むべき広域的行政課題(エネルギー政策)について意見交換
	17日 ～20日	◇「関西広域連合東南アジアトッププロモーション」実施 ・ 経済伸長や訪日観光ビザの拡充により観光市場としての期待が高まるシンガポール及びマレーシアを訪問し、関西の観光をアピール
	21日 ～22日	◇「展示商談会「関西の選りすぐり～地域資源活用商品～」開催 ・ 関西の地域資源を活用した商品開発に取り組む事業者の販路開拓支援及び事業者間交流のための展示商談会を開催
	22日	◇「微小粒子状物質(PM2.5)に係る国の当面の対応に関する申し入れ」提出
	25日	◇「大規模広域災害時における救援物資の提供及び調達に関する協定」締結 ・ プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社(P&G)と関西広域連合の間で、災害時の救援物資の要請等に係る協定を締結
	3月	2日
		■「関西広域連合議会3月定例会」開催 ・ 議員提出議案3件、広域連合長提出議案7件(平成25年度当初予算、平成24年度補正予算、条例の一部改正、公平委員会に係る事務委託関係)が審議され、すべて原案どおり可決 ・ 「地方分権の推進を求める決議」可決
5日		◇「災害等緊急時におけるヘリコプターの運航に関する協定」締結 ・ 近畿2府7県と関西広域連合、ヘリコプター運航事業者6社との間で、災害時の物資及び人員の輸送協力等に係る協定を締結

(◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと／肩書きは当時のもの)

年月	日	内容		
平成25年	3月	8日	◇「公設試験研究機関連携 企業交流会(京都府中小企業技術センター in MOBIO-Cafe)」開催 ◇「地方分権改革の推進に向けて」提出 ◇「北陸新幹線(敦賀以西)ルートの検討状況」公表 ・北陸新幹線(敦賀以西)ルートの費用対効果分析、開業による波及効果等の調査・検討状況の概要を公表	
		13日	◇「第2回関西広域防災計画策定委員会」開催	
		15日	◇「関西地域カワウ広域保護管理計画」策定 ◇「人と防災未来センター10周年記念事業 スーパー広域災害『東海・東南海・南海地震』対策シンポジウム」共催	
		18日	◇「関西全域を対象とする観光案内表示ガイドライン」策定 ・関西の自治体・民間事業者などが、関西に来訪する国内外の観光客を対象とした観光案内表示を整備する際の統一的な指針を提示	
		21日	◇「災害医療セミナー」開催	
		22日	◇第3回「『関西広域産業ビジョン2011』推進会議」開催 ・広域産業振興局の24年度事業の報告・期末評価及び25年度事業の計画・目標設定に関する意見交換を実施	
			◇「産業廃棄物の不法投棄等に起因する支障除去に関する支援制度に係る国の対応に関する申し入れ」提出	
		23日	◇「道州制のあり方研究会(第1回会合)」開催	
		25日	◇「平成24年度関西エコオフィス大賞」選定結果発表 ◇ 関西広域連合ドクターヘリ運航業務の実施事業者決定	
		25日 ~27日	◇「ロシア商談会」(建材・住居・造園・農業用設備・都市緑化分野)開催 ・ロシアの企業家を招聘し、鳥取県米子市内及び大阪市内で商談会を開催	
		26日	◇「新発見KANSAI百景」募集開始(~6月26日) ・新たな観光資源の発掘や魅力向上を図るため、「外国人旅行者に見せたい関西の新たな観光スポット」をテーマとした写真(画像データ)を広く募集 ◇「第3回産業人材育成検討会議」開催	
		27日	◇「船舶による災害時の輸送等に関する協定」締結 ・近畿旅客船協会及び神戸旅客船協会と関西広域連合との間で、船舶による災害時の輸送等に係る協定を締結	
		28日	◇「関係市町村との意見交換会」開催 ◇「第31回関西広域連合委員会」開催 ・「大飯原発に関する新しい安全基準の適用に関する申し入れ」決定 ・「広域交通インフラの基本的な考え方」及び「広域インフラマップ」決定 ・北陸新幹線(敦賀以西)ルート提案に係る取組方針案の検討、ワールドマスターズゲームズ(WMG)の招致、次期広域計画論点骨子案等を協議 ・関西広域応援・受援実施要綱の決定報告・運用開始	
		29日	◇「関西防災・減災プラン原子力災害対策編(改定案)」に関する意見募集(パブリックコメント)開始(~4月26日) ◇「今冬の節電取組みについて(お礼)」発表 ◇「復興まちづくりの支援に関する協定」締結 ・阪神・淡路まちづくり支援機構との間で復興まちづくりの支援に関する協定を締結	
		4月	1日	◇ 海外事務所・海外ビジネスサポートデスクの共同利用開始 ・大阪府が世界各地に設置するビジネスサポートデスクの共同利用を開始 ◇ 官民一体で「関西国際戦略総合特別区域地域協議会事務局」を設置 ◇ 工業系公設試験研究機関連携ポータルサイト「関西ラボねっと」リニューアルオープン ・域内全ての公設試の開放機器や依頼試験の一括検索機能やセミナー情報などを掲載

(◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと/肩書きは当時のもの)

年月	日	内容
平成 25 年	4 月	◇「大阪府ドクターヘリ」と「徳島県ドクターヘリ」を広域連合へ事業移管 ・ 既に連合へ移管されている「3府県ドクターヘリ」とともに、「和歌山県ドクターヘリ」とも連携を図りつつ、広域連合が主体となった複数機による運航体制を構築
		◇ 資格試験・免許事務の一元化開始 ・ 各府県で行われていた調理師、製菓衛生師、准看護師に係る試験実施・免許交付に関する事務について関西広域連合において一元化
		12日 ◇ 「関西における高度産業人材の確保・育成について」発表
		13日 ■ 「関西広域連合議会第4回産業環境常任委員会」開催 ・ 調査事件は広域農林水産振興の推進について（和歌山県で開催）
		22日 ◇ 「道州制のあり方研究会（第2回会合）」開催 ◇ 「北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案に係る関西広域連合長と北陸新幹線建設同盟会会長との面談」実施 ・ 北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案について、井戸広域連合長と北陸新幹線建設促進同盟会会長（石井富山県知事）が面談を実施
		25日 ◇ 「医療機器相談窓口」の開設 ・ 医療機器分野の参入にあたって課題となる薬事法上の扱いなど、基礎的・初歩的な各種相談に対応 ◇ 「第32回関西広域連合委員会」及び「第4回連合協議会」の開催 ・ 関西電力株式会社から電気料金値上げ申請、大飯発電所3・4号機に関する新規規制基準適合性確認結果について説明 ・ 今夏の節電の呼びかけ内容の決定 ・ 「北陸新幹線（敦賀以西）ルート提案に係る取組方針」決定、道州制基本法案への対応等について協議 ◇ 「平成24年度関西エコオフィス大賞表彰式」実施
		26日 ◇ 「KANSAI国際観光YEAR2013」のコアイベントとして「関西食文化プラザ」を「'13食博覧会・大阪」に出展 関西各地の食を幅広く提供し関西の食文化をアピール。併せて関西の経済界等が領事館フォーラムやプレスツアーを実施し、世界へもアピール。 ◇ 「'13食博覧会・大阪」でのPR実施 ・ 関西広域連合が取り組む地産地消運動やエリア内特産農林水産物のPRを実施
		30日 ◇ 「道州制基本法案（骨子案）」に対する申し入れ」提出
		1日 ◇ 「関西夏のエコスタイル」の呼びかけ（～10月31日）
		8日 ◇ 「地方分権改革有識者会議に係る要請について」提出 ・ 新藤内閣府特命担当大臣（地方分権）及び神野地方分権改革有識者会議座長に要請文を提出
		10日 ◇ 「道州制基本法案（骨子案）」に対する申し入れ」提出 ・ 井戸広域連合長が「道州制国民会議」での検討にあたり基本的な考え方を明らかにするよう自民党及び公明党に対し、申し入れを提出
		11日 ■ 「関西広域連合議会第14回総務常任委員会及び第1回広域行政システムのあり方検討部会」開催 ・ 調査事件は次期広域計画に係る論点骨子案。電気料金の値上げ、今夏の需給見通し、大飯発電所3・4号機新規規制基準適合性確認結果の概要について（関西電力株式会社が説明） ・ 地方分権推進（国出先機関対策）について議論
		20日 ◇ 「道州制のあり方研究会（第3回会合）」開催
		23日 ◇ 「第33回関西広域連合委員会」開催 ・ 原子力規制庁より発電用軽水型原子炉の新規制基準について説明 ・ 「原子力防災対策に関する申し入れ」提出 ・ 道州制のあり方研究会との意見交換を実施 ・ 今夏の節電対策等について決定・協議
27日 ◇ 関西広域農林水産業ビジョン検討委員会（第1回）開催		
29日 ◇ 中小企業総合展（特別展示コーナー）へ出展 ～31日 ・ 医療機器相談窓口をPRするためブース出展		

（◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと／肩書きは当時のもの）

年月	日	内容	
6月	1日	◇「関西文化の日」参加施設募集開始(～9月30日) ・ 11月16日・17日を中心に11月中に実施する「関西文化の日」への参加施設の募集を開始	
	5日	◇「平成26年度 国の予算編成等に対する提案書」提出	
	12日	◇「公設試験研究機関連携 企業交流会(滋賀県工業技術総合センター in MOBIO-Cafe)開催」開催	
	13日	◇「道州制への移行のための改革基本法案」に対する申し入れ」提出	
	14日	◇「関西広域連合 文化振興指針(仮称)策定に係る意見聴取会議(第1回)」開催	
	17日	◇「道州制のあり方研究会(第4回会合)」開催	
	20日	◇ 関西の産業振興関連ファンド情報の提供開始	
	21日	◇「道州制への移行のための改革基本法案」に対するコメント発表 ・ 法律案が提出されたことに対し、井戸広域連合長がコメント	
	22日	◇「関西元気文化圏推進フォーラム『文化芸術の再発見』I」開催 ・ 「狂言再発見」をテーマに、大津市伝統芸能会館で開催 ■「第2回広域行政システムのあり方検討部会」開催 ・ 道州制のあり方研究会の中間報告案について議論	
	29日	◇「第34回関西広域連合委員会」開催 ・ 「原子力発電所の新規制基準施行に当たっての申し入れについて」決定 ・ 次期広域計画骨子案、道州制のあり方研究会中間報告案、沖縄の米軍基地負担の軽減に対する申し入れ(大阪府市提案)等について協議 ■「関西広域連合議会平成25年6月臨時会」開催 ・ 議長に日村豊彦議員(兵庫県)を、副議長に吉田清一議員(滋賀県)を選出 ・ 広域連合長提出議案1件(関西防災・減災プラン(原子力災害対策編)変更)を審議し、原案どおり可決	
	平成25年	1日	◇「第3回EV・PHV写真コンテスト」作品募集開始(～9月30日) ◇ 関西広域農林水産業ビジョン検討委員会(第2回)開催 ◇ 関西広域連合協議会委員の公募実施(～7月19日)
		2日	◇「第1回中長期のエネルギー政策あり方等意見交換会」開催
5日		◇「国家戦略特区に向けた関西の提案」提出 ◇ 関西広域連合議会の議員定数見直しに係る規約変更許可申請 ・ 関西広域連合議会の議員定数見直しにかかる規約改正を総務大臣に申請	
9日		◇「関西広域連合 文化振興指針(仮称)策定に係る意見聴取会議(第2回)」開催	
10日		◇「道州制のあり方研究会に係る中間報告」発表	
14日		◇「平成25年度調理師試験及び製菓衛生師試験」実施 ・ 関西広域連合初の調理師試験及び製菓衛生師試験を実施	
22日		◇「道州制のあり方研究会(第5回会合)」開催 ◇「第1回関西広域連合協議会有識者分科会」開催 ・ 次期広域計画骨子案について意見交換 ◇ 関西広域農林水産業ビジョン検討委員会(第3回)開催	
25日		◇「関西経済連合会との意見交換会」開催 ◇「第35回関西広域連合委員会」開催 ・ 「沖縄の米軍基地負担の軽減に対する申し入れについて」決定 ・ 2021年ワールドマスターズゲームズの招致について、国家戦略特区に対する関西広域連合の対応について等を協議	
26日		◇「沖縄の米軍基地負担の軽減に対する申し入れ」提出	
30日		◇「第1回高度産業人材に関する関西広域産学官連絡会議」開催	
7月		1日	◇「ワールドマスターズゲームズ トリノ大会」視察(～8月3日) ・ 平井委員、門川委員を団長にイタリアトリノ市へ視察調査を実施
		2日	◇「関西広域連合 文化振興指針(仮称)策定に係る意見聴取会議(第3回)」開催
	8日	◇「関西イノベーション国際戦略総合特区活用促進セミナー」を和歌山県にて開催	
	9日	■「第5回産業環境常任委員会及び第15回総務常任委員会」開催 ・ 調査事件は、広域産業振興について、関西広域農林水産業ビジョン(案)について、関西広域連合文化振興指針(案)について ・ 調査事件は、次期広域計画骨子案について、平成24年度決算見込みについて、平成25年度補正予算案(要求ベース)について	
8月	1日	◇「ワールドマスターズゲームズ トリノ大会」視察(～8月3日) ・ 平井委員、門川委員を団長にイタリアトリノ市へ視察調査を実施	
	2日	◇「関西広域連合 文化振興指針(仮称)策定に係る意見聴取会議(第3回)」開催	
	8日	◇「関西イノベーション国際戦略総合特区活用促進セミナー」を和歌山県にて開催	
	9日	■「第5回産業環境常任委員会及び第15回総務常任委員会」開催 ・ 調査事件は、広域産業振興について、関西広域農林水産業ビジョン(案)について、関西広域連合文化振興指針(案)について ・ 調査事件は、次期広域計画骨子案について、平成24年度決算見込みについて、平成25年度補正予算案(要求ベース)について	

(◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと／肩書きは当時のもの)

年月	日	内容
8月	12日	◇ 関西広域連合議会の議員定数見直しに係る規約改正許可 ・ 関西広域連合議会の議員定数見直しに係る変更を総務大臣が許可
	14日	◇ 「関西スタイルのエコポイント事業」に徳島県内企業が初めて参加
	19日	◇ 関西広域農林水産業ビジョン(案)に関する意見募集(パブコメ)開始(～9月8日)
	23日	◇ 「平成25年度調理師試験及び製菓衛生師試験結果」発表
	29日	◇ 「第36回関西広域連合委員会」開催(和歌山県で開催) ・ ワールドマスターズゲームズ2021年大会の関西での開催を目指すことを決定、次期広域計画中間素案について協議 ・ 「関西における日米共同実動訓練に関する緊急要請」決定
		■ 「関西広域連合議会平成25年8月定例会」開催 ・ 広域連合長提出議案2件(平成24年度決算認定、平成25年度補正予算)が審議され、継続審議となった平成24年度決算認定議案を除き、原案どおり可決(和歌山県議会で開催)
		◇ 「危機発生時の支援協力に関する協定」締結 ・ 関西ゴルフ連盟及び徳島県ゴルフ協会と関西広域連合の間で、災害等危機発生時のゴルフ場施設における支援協力に係る協定を締結
平成25年		◇ 「地方分権改革有識者会議に係る要請について」提出
	3日	◇ 関西広域連合ベトナムミッションの実施(～7日) ・ 海外プロモーションの一環として、ベトナム・ハノイにビジネスミッションを派遣
	4日	◇ 「第2回関西広域連合協議会有識者分科会」開催 ・ 次期広域計画中間素案について意見交換
	5日	◇ 「平成25年度第1回関西広域救急医療連携計画推進委員会」開催
	5日～6日	◇ 「国際フロンティア産業メッセ2013」出展 ・ 公設試験研究機関の環境やエネルギー、機械要素技術分野のシーズ発表を中心に、ポータルサイト「関西ラボねっと」など、ものづくり企業の役に立つ関西広域連合のサービスを紹介
	6日	◇ 「11公設試交流セミナー」開催 ・ 広域連合域内の工業系公設試験研究機関による合同研究成果発表やポスターセッション等を実施
	9日	◇ 「道州制のあり方研究会(第6回会合)」開催
	11日	◇ 「国家戦略特区に関する提案書」提出
	11日	◇ 「政策形成能力研修(平成25年度第1回)」実施
	～13日	・ 広域観光をテーマに京都府京都市で実施し若手職員40名が参加
	13日～16日	◇ 「関西広域連合 香港等トッププロモーション」実施 ・ 中国本土へのゲートウェイであり、東南アジアにも大きな影響力を持つ香港において関西観光展・物産展を開催。また、香港政府との情報交換会、広東省政府への表敬訪問を実施。
	14日	■ 「第3回防災医療常任委員会」開催 ・ 調査事件は、広域医療の推進について
	17日	◇ 「ワールドマスターズゲームズ開催への支援について」提出
	19日	◇ 第4回「『関西広域産業ビジョン2011』推進会議」開催 ・ 広域産業振興局の25年度事業の中間評価及び26年度事業に関する意見交換を実施
	20日	◇ 「広域防災ポータルサイト」の開設 ◇ 「おいしい！KANSAI応援企業」登録制度を創設し、第1回目として5企業を登録
21日	◇ 「第37回関西広域連合委員会」開催 ・ 台風第18号被害への対応について、関西広域連合として国へ要望していくことを決定 ・ 次期広域計画中間案、関西の地域ブランディングにおけるコア・コンセプト、関西文化振興指針(案)、関西広域農林水産業ビジョン(案)、関西広域連合エネルギープラン(中間案)等について協議	
24日	◇ 「バッテリー戦略研究センターセミナー『今、考える、太陽電池の長期信頼性』」開催 ・ 太陽電池の長期信頼性をテーマに、業界動向や最新の取組等を紹介	

(◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと／肩書きは当時のもの)

年月	日	内容
9月	26日	◇ 第1回「『ワールドマスターズゲームズ2021年関西大会』準備委員会」開催 ・ ワールドマスターズゲームズ2021年関西大会の招致に向け、経済界や各府県体育協会とともに準備委員会を設立
	30日	◇ 「台風18号災害に関する緊急提案」提出 ◇ 「今夏の節電取組へのお礼」発表
10月	11日	◇ 「中国からの誘客促進に向けた査証発給要件の緩和について」提出
	12日	■ 「第16回総務常任委員会及び第6回産業環境常任委員会」開催 ・ 調査事件は、次期広域計画原案について、次期広域計画と規約改正方針について ・ 調査事件は、広域観光・文化振興の推進について、広域環境保全の推進について
	17日 ~18日	◇ 「防犯防災総合展inKANSAI2013」出展
	18日	◇ 「在日米国商工会議所(ACCJ)との協調事業(パネルディスカッション)」実施
	21日	◇ 「道州制のあり方研究会(第7回会合)」開催 ◇ 次期関西広域連合広域計画原案に関する意見募集(パブコメ)開始(~11月20日)
	24日	◇ 「第5回関西広域連合協議会」開催 ・ 有識者、公募委員、各分野の委員が次期広域計画の改定、国出先機関対策、広域連合の運営等について意見交換 ◇ 「第38回関西広域連合委員会」開催 ・ 今冬の節電対策等について決定 ・ 「リニア中央新幹線全線同時開業に関する要請」、「平成26年度国の予算編成等に対する提案について」決定
	25日	◇ 関西イノベーション国際戦略総合特区活用促進セミナー開催
	27日	◇ 「平成25年度関西広域応援訓練(実動訓練)」実施
	28日 ~30日	◇ 「政策形成能力研修(平成25年度第2回)」実施 ・ 広域観光をテーマに京都府京都市で実施し若手職員35名が参加
	1日	◇ 「おいしい! KANSAI応援企業」として、新たに2企業を登録(登録総数7社)
	8日	◇ 「北陸新幹線(敦賀以西)ルートに関する提案」及び「リニア中央新幹線全線同時開業に関する要請」の提出
	9日	■ 「第17回総務常任委員会及び「第3回広域行政システムのあり方検討部会」開 ・ 調査事件は、「関西ワールドマスターズ2021」の招致、今冬の電力需給対策等、次期広域計画原案について ・ 道州制のあり方研究会の検討状況について議論
	16・17日 を中心に	◇ 「関西文化の日」実施 ・ 関西圏域内の美術館・博物館・資料館等文化施設の入館料(原則として常設展)を無料とする「関西文化の日」を実施し、513施設が参加登録(施設ごとに日程を設定)
11月	18日	◇ 関西広域連合ビジネスマッチング会「住友精密工業株式会社との技術商談会」技術ニーズ説明会開催
	21日	◇ バッテリー戦略研究センターセミナー「燃料電池ビジネスの可能性」開催 ◇ 「第39回関西広域連合委員会」開催 ・ 関西広域連合エネルギープラン(中間案)、関西版マスターズ大会の開催方法等について協議 ・ 近畿地方整備局から台風18号災害による管内河川の状況について説明 ■ 「関西広域連合議会平成25年11月臨時会」開催 ◇ 関西広域農林水産業ビジョンを策定
	28日	◇ 「関西イノベーション国際戦略総合特区活用促進セミナー」in 鳥取(併催「次世代医療システム産業化フォーラム2013」企業説明会)開催 ◇ 出前授業の実施(農林水産物の地産地消)

(◇は本部事務局及び分野事務局、■は議会関係のできごと/肩書きは当時のもの)